

(様式)

指定管理者選定委員会における候補者の選定結果概要

(課名:都市計画課)

| 1 | 施設名 | 滋賀県営都市公園（湖岸緑地生川木戸川地区、和邇真野地区、堅田雄琴地区および北大津地区、春日山公園ならびに尾花川公園に限る。） | | | | | | | | | | | | |
|------------------|---|--|--|-----|--|------------------------|-----|----|------------------|-------------------------------------|---|-----------------|----------|--|
| 2 | 施設の概要 | 管理面積 36.44ha 生川木戸川地区 0.34ha 和邇真野地区 5.11ha 堅田雄琴地区 3.74ha 北大津地区 2.80ha 春日山公園 23.40ha 尾花川公園 1.05ha | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 募集概要 | 募集方法 | 公募 | | | | | | | | | | | |
| | | 募集要項配布期間 | 平成30年8月28日～平成30年9月28日 | | | | | | | | | | | |
| | | 申請受付期間 | 平成30年9月27日～平成30年9月28日 | | | | | | | | | | | |
| | | 指定期間 | 平成31年4月1日～平成36年3月31日（5年間） | | | | | | | | | | | |
| | | 管理業務内容 | (1) 滋賀県都市公園条例（昭和53年滋賀県条例第13号。以下「条例」という。）第2条の規定による行為の許可に関する業務 (2) 条例第5条の規定による都市公園の利用の禁止および制限に関する業務 (3) 条例第5条の2の規定による都市公園の利用の許可に関する業務 (4) 条例第9条の規定による許可の取消し、効力の停止および条件の変更に関する業務 (5) 都市公園の施設および設備の維持管理に関する業務 (6) (1)から(5)までに掲げるもののほか、知事が必要と認める業務 | | | | | | | | | | | |
| | 管理料参考額 | 252,100,000円（消費税および地方消費税を含む。） | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 応募状況 | <table border="1"><thead><tr><th colspan="2">申請者</th><th rowspan="2">グループの構成 (グループ申請の場合)</th></tr><tr><th>所在地</th><th>名称</th></tr></thead><tbody><tr><td>滋賀県大津市浜大津四丁目1番1号</td><td>公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体</td><td>・公益財団法人 大津市公園緑地協会 ・一般社団法人滋賀県造園協会西地区</td></tr><tr><td>大阪府枚方市伊加賀寿町1番5号</td><td>京阪園芸株式会社</td><td></td></tr></tbody></table> <p style="text-align: right;">合計 2者</p> | | 申請者 | | グループの構成 (グループ申請の場合) | 所在地 | 名称 | 滋賀県大津市浜大津四丁目1番1号 | 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | ・公益財団法人 大津市公園緑地協会 ・一般社団法人滋賀県造園協会西地区 | 大阪府枚方市伊加賀寿町1番5号 | 京阪園芸株式会社 | |
| 申請者 | | グループの構成 (グループ申請の場合) | | | | | | | | | | | | |
| 所在地 | 名称 | | | | | | | | | | | | | |
| 滋賀県大津市浜大津四丁目1番1号 | 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | ・公益財団法人 大津市公園緑地協会 ・一般社団法人滋賀県造園協会西地区 | | | | | | | | | | | | |
| 大阪府枚方市伊加賀寿町1番5号 | 京阪園芸株式会社 | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 審査の概要および | 滋賀県土木交通部指定管理者選定委員会において、応募者からの申請書類の審査、申請者のプレゼンテーションおよび質疑応答を行い、審査基準に基づきあらかじめ定められた評価項目ごとに審査し、採点を行い、総合的に最も高い評価を得たものを指定管理者の候補者として選定する。 | | | | | | | | | | | | |
| | 選定委員会委員 **委員長 **部会長 (50音順、敬称略) | 滋賀県土木交通部指定管理者選定委員会（都市公園部会） **滋賀県立大学 名誉教授 大橋 松行 国土交通省近畿地方整備局建政部 公園調整官 中村 孝 *兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科教授 平田 富士男 滋賀大学大学院教育学研究科教授 藤岡 達也 公認会計士 森田 淳一 | | | | | | | | | | | | |

| 結果 | 審査基準 | 別紙《都市公園 審査の基準》参照 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|---|---|-------------------|-------------------|-------------------|------|-------|-----|-------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----|-------------------------------------|-------------------------------------|-------|------|-------|-------|-----|------|-------|------|-------|-------|-----|-----|-----|------|-------|
| | 審査経過 | 平成30年 7月23日 第1回土木交通部指定管理者選定委員会 都市公園部会・公共港湾部会 合同開催 (指定管理者募集要項および審査基準について検討) 平成30年 8月28日～平成30年 9月28日 募集要項の配布 平成30年 9月7日 申請者対象説明会 平成30年 9月11日 第2回土木交通部指定管理者選定委員会 都市公園部会 (現地説明) 平成30年 9月27日～平成30年 9月28日 申請受付(申請者2者) 平成30年 10月4日 第3回土木交通部指定管理者選定委員会 都市公園部会・公共港湾部会 合同開催 (財務状況の審査) 平成30年 10月12日 第3回土木交通部指定管理者選定委員会 都市公園部会 (事業計画のヒアリング) 平成30年 10月29日 第4回土木交通部指定管理者選定委員会 都市公園部会 (審査基準の採点結果に基づき指定管理者候補者選定) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 審査結果 | 指定管理者の候補者 | 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 評価結果、選定理由、選定委員会の概要 | 【評価結果】 ○選定基準に基づく採点結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請者</th> <th>選定基準1 (配点40点)</th> <th>選定基準2 (配点185点)</th> <th>選定基準3 (配点125点)</th> <th>選定基準4 (配点150点)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体</td> <td>30.0</td> <td>113.0</td> <td>77.2</td> <td>105.6</td> <td>325.8</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>22.4</td> <td>108.6</td> <td>67.2</td> <td>112.4</td> <td>310.6</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※点数は各委員の平均値 (500点満点)</p> | | | | | | 申請者 | 選定基準1 (配点40点) | 選定基準2 (配点185点) | 選定基準3 (配点125点) | 選定基準4 (配点150点) | 合計 | 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | 30.0 | 113.0 | 77.2 | 105.6 | 325.8 | A | 22.4 | 108.6 | 67.2 | 112.4 | 310.6 | | | | | |
| | 申請者 | 選定基準1 (配点40点) | 選定基準2 (配点185点) | 選定基準3 (配点125点) | 選定基準4 (配点150点) | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | 30.0 | 113.0 | 77.2 | 105.6 | 325.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | 22.4 | 108.6 | 67.2 | 112.4 | 310.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ○各委員の採点結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請者</th> <th>A委員</th> <th>B委員</th> <th>C委員</th> <th>D委員</th> <th>E委員</th> <th>合計</th> <th>平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体</td> <td>309</td> <td>320</td> <td>378</td> <td>319</td> <td>303</td> <td>1629</td> <td>325.8</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>291</td> <td>336</td> <td>306</td> <td>335</td> <td>285</td> <td>1553</td> <td>310.6</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 申請者 | A委員 | B委員 | C委員 | D委員 | E委員 | 合計 | 平均値 | 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | 309 | 320 | 378 | 319 | 303 | 1629 | 325.8 | A | 291 | 336 | 306 | 335 | 285 | 1553 | 310.6 |
| 申請者 | A委員 | B委員 | C委員 | D委員 | E委員 | 合計 | 平均値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | 309 | 320 | 378 | 319 | 303 | 1629 | 325.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | 291 | 336 | 306 | 335 | 285 | 1553 | 310.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ○提示額一覧表 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請者</th> <th>提示額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体</td> <td>249,000,000円</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>245,000,000円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 申請者 | 提示額 | 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | 249,000,000円 | A | 245,000,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 申請者 | 提示額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公益財団法人大津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体 | 249,000,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | 245,000,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【選定理由】

- ・選定基準1については、候補者は参加意欲についてより優位に評価された。
- ・選定基準2については、候補者は地域や関係団体との連携や、自主事業において実績に基づく実現性の高い提案がされており、より優位に評価された。
- ・選定基準3については、候補者は提示額は劣っていたものの、Aは経費の縮減に関しての具体的提案や自主事業の収支計画の妥当性について劣る面があり、最終的に候補者がより優位に評価された。
- ・選定基準4については、Aは安定的な経理基盤や、類似施設の運営実績は優位であったものの、候補者は安定的な運営が可能となる人的能力や体制について、より優位に評価された。

【指定管理者選定委員会の概要】

- ・申請者からの事業計画書の提出を求めるにあたっては、審査のポイントを明確に提示する必要がある。
- ・経費における審査項目においては、表面上の経費の縮減額だけでなく、その縮減額の算出に妥当性があるか、長期的に見て有用で効果的な公園管理が持続的に実現可能かなども含めて判断していくことが重要である。
- ・現地説明においては、周辺環境も含め施設の状況を確認することが出来た。
- ・ヒアリングにおいては、申請者からの事業計画の内容や体制について安定的に運営できることを確認できた。
- ・採点集計結果については、各委員の評価についてばらつきはあるものの、提出書類やヒアリングの内容を総合的に審査した結果、審査結果について委員同士の合意をみた。
- ・次回以降の評価手法の検討課題として、委員間で評価が分かれた場合の対応について、他自治体の事例等も踏まえて検討してはどうかと考える。
- ・また、現在の指定管理者の評価をどう組み入れるかも重要であると考えます。

上記の結果、公益財団法人天津市公園緑地協会・一般社団法人滋賀県造園協会西地区共同体を指定管理者の候補者として選定した。

別紙1 《審査の基準》

評価視点1：既存施設の有効活用や魅力的な自主事業の積極的な展開など、多様な利用者ニーズに対応した公園運営

評価視点2：適切な維持管理体制の構築と管理水準の向上を図り、公園毎の特性にあった実効的かつ安定的な公園管理

| 選定基準 (条例第9条の3第2項) | 審査項目 | 審査内容 | 確認する書類 | 配点 | 小計 | 計 |
|---|--|---|--|----------------------|----------------|-----|
| 1 事業計画の内容が、市民の公平な利用を確保することができるものであること (1号) | ・公平な利用を図るための具体的手法および期待される効果 | ・参加意欲があるか | 3 基本方針等 | 10 | 40 | |
| | | ・設置目的にふさわしく、逸脱したものではないか ・施設利用の公平性が確保されているか | | 10 20 | | |
| 2 事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮させるものであること (2号) | ・施設の効用発揮 | ・公園の特性と課題を理解しているか ・管理運営目標の達成に向けた取り組みは適切か ・管理水準向上のための維持管理方針が示されているか | 4 実施計画 | 10 10 10 | 30 | |
| | | ・施設の維持管理の内容、適格性および実現の可能性 | | 4 実施計画 5 公園の安全管理 | | |
| | ・利用者の増加を図るための具体的手法および期待される効果 | ・利用促進方針は具体的に示されているか ・利用者の多様なニーズを的確に捉え、利用促進に繋がる計画となっているか。 ・県民参加・県民協働に対する考え方が具体的に示されているか | 6 利用促進策、利用者増への取組み | 10 15 10 | 35 | 185 |
| | | ・地域や関係団体との連携 | | 7 地域や関係機関との連携 | | |
| | ・サービス向上を図るための具体的手法および期待される効果 | ・適切な自主事業の内容となっているか(今まで以上のサービス水準が示されているか) ・自主事業の計画と当該公園の基本的な運営方針は整合しているか ・トラブル発生時に適切に対処し、利用者からの要望や苦情への対応方法について具体的に示されているか ・利用者の満足度を高める具体的な方策が示されているか ・利用料金が適切に設定されているか ・利用料金収入を増やすための具体的な方策が示されているか | 8 自主事業の運営 9 利用者への対応 10 利用料金に関する考え方 | 20 10 10 10 | 70 | |
| | 3 事業計画の内容が、施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであること (3号) | ・施設の管理に係る経費の額および積算根拠 | ・県が示した管理料の参考額をどの程度下回っているか ・経費の縮減が具体的に示されているか ・収入、支出の積算と管理業務の実施計画との間で整合性が取れているか | 11 収支計画書 | 15 30 20 | 65 |
| ・収支計画の内容、妥当性および実現の可能性 | | ・良好な公園管理が持続的に可能かという観点から見て、収支計画の内容に妥当性があるか ・自主事業の収支が適切に計画されているか | 4 実施計画書 8 自主事業の運営 10 利用料金に関する考え方 11 収支報告書 12 委託業務内容(参考資料) | 30 30 0 | 60 | |
| 4 事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有すること (4号) | ・安定的な運営が可能となる人的能力 | ・本社を含めた組織体制、責任・執行体制が示されているか。 ・現場における責任者・人員配置・ローテーション等が具体的に示されているか ・職員の指導育成、研修体制は具体的に示されているか | 13 人員体制 14 人員配置計画等 15 人材の育成計画 | 10 10 10 | 30 | 150 |
| | ・安定的な運営が可能となる経理的基盤 | ・当該公園の業務を安定確実に行える経営規模を有しているか ・団体の財務状況は健全か ・金融機関、出資者等の支援体制は十分か | 会社概要、会社定款、法人の登記事項証明書、財務諸表、登録証明書等 | 10 20 10 | 40 | |
| | ・類似施設の運営実績 | ・類似施設を良好に運営した実績はあるか | 16 過去の事業実績 | 20 | 20 | |
| | ・その他適切な運営を行うための能力(災害対策等) | ・危機管理の重要性を認識し初期対応等すぐに対応できる連絡体制や緊急時のバックアップ体制が具体的に示されているか ・県の地域防災計画に基づき、台風・地震等の異常気象・災害時に防災拠点としての対応ができる体制・行動計画が具体的に示されているか ・環境への配慮が具体的に示されているか ・円滑な事務引継への取り組みが具体的に示されているか ・自己評価、モニタリングに対する取り組み状況はどうか ・柔軟な考えでの取り組みが具体的に示されているか | 17 緊急時の体制および対策・防災対策 18 環境への配慮 19 円滑な業務引継に向けての計画 20 特記事項 | 10 10 10 10 | 60 | |
| | | | | 500 | 500 | 500 |

・審査基準および配点に基づく、選定すべき候補者の決定は、以下のア〜ウの順に行うこととする。

ア 各委員の採点を合計した点数が最も高い申請者

イ 最も高い採点をした委員の数が最も多い申請者

ウ 「2 施設の効用の最大化」、「3 経費の縮減」に関する委員の採点を合計した点数が最も高い申請者

なお、これによっても選定すべき候補者が決定しない場合は、選定委員会において協議し、選定すべき候補者を決定する。